

【全体考察】～子どもたちの笑顔と成長のために～

1. 本年度の大きな成果

今年度は、特に「主体的な学び」と「豊かな心」の育成において、目覚ましい成果が見られました。

- **子どもたちの「やる気」と「粘り強さ」の向上** 「授業が楽しい」と感じる児童が増え、わからない問題にも粘り強く取り組む姿勢が育っています。特に ICT（タブレット等）の活用が浸透し、自分の考えを表現する喜びを感じている姿が多く見られました。
- **思いやりの心の広がり** 「人の身になって考える」姿勢が、児童・教職員・保護者の全部門で昨年度より向上しました。「学校が楽しい」と答える児童が 90%に達したことは、何よりの喜びです。
- **安心・安全な学校環境の充実** 登下校時の見守り活動や、学校内の安全管理への意識が高まりました。地域の方々からも、子どもたちがルールやマナーを守って元気に通学しているという温かい評価をいただいています。
- **つながりの深化** ホームページや学校だよりを通じた情報発信により、学校の様子をより身近に感じていただけるようになりました。地域行事への児童の参加意欲も高まっており、「地域と共にある学校」としての土台がより強固なものとなりました。

2. 皆様と一緒に考えていきたいこと（今後の課題）

- **「地域行事への参加」と「声かけ」の輪を広げましょう** 子どもたちが地域の一員として、より主体的に地域の行事へ参加できるよう、学校と家庭でそっと背中を押してあげられるような仕掛けを考えていければと思います。
- **生活リズムと学習のサポート** 「早寝・早起き・朝ごはん」などの基本的な生活習慣や、家庭での学習への前向きな取り組みについて、学校と家庭で共通の歩調で支えていければ幸いです。
- **「地域で育てる」意識のさらなる共有** 学校運営への参画や子どもたちの見守りについて、まだ「どう関わればいいのか分からない」という声も一部聞こえます。より気軽に、楽しみながら学校や地域活動に関わっていただけるような雰囲気づくりを、皆様と一緒に進めていきたいと考えています。

アンケートの結果から、「子どもたちを大切に思う」皆様の温かい眼差しを感じました。今回の結果を真摯に受け止め、次年度も、子どもたちが「明日も行きたい」と思える学校、そして地域・保護者の皆様に愛される学校を目指してまいります。今後とも、変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。